

## クラス道徳

# 「路上に散った正義感」

実際に起こった事件の新聞社の社説が題材です。

真夜中、中年の会社員の財布を男性が2、3人で囲み、脅しとっていた。その様子を目撃していた大学生が助けにいくと、犯人たちは逃げ出した。それを追いかけた大学生は1人を捕まえることができた。しかし、犯人のうち2人には逃げられてしまった。

取り押さえられた犯人は抵抗し、持っていた刃物で大学生の一人の胸を突き刺し、もう一人の脇腹を刺して逃走した。

この事件後の社説と投書が次のような内容です。

### 路上に散った正義感

いたましい事件が横浜市で起こった。深夜、路上で中年男性から財布を脅しとった犯人を大学生がつかまえ、交番につれていこうとしたが、犯人に逆に刃物で刺され、一人

が死に、一人が大けがをしたというのである。助けを求められても、見て見ぬふりをする無関心派が、大人の社会にも、子供の世界にも広がっている。そんな風潮のなかで、この学生はりっぱだった。だが、不慮の死をとげた学生の家族の悲しみはいかばかりだろうか。警察には何をしても犯人を逮捕してもらわねばならない。失われた生命が戻るわけ

ではないが、社会的な補償の手だてもつくしたい。それと同時に、今回の事件によって暴力にかかわりあいになるのを避けようとする空気がさらに広がるならゆいことだ。

われわれ日本人の間では、古来、社会的な連帯感が強く、犯罪や暴力から社会を守るうとする意識も高かった。たとえば校内暴力、いじめにしても、以前は弱い者いじめを許さない正義感の強い子が教室にいたものだ。それが暴力への抑止力になってきた。そうした暴力抑止力が、近ごろはとみに低下している。なぜだろうか。

「路上に散った正義感」を生かせ

財布をおどし取っている事件を目撃して仲間と共に助けにむかい、無残にも犯人に殺されてしまった学生の記事を、悲痛な思いで読みました。

「助けてやろう！ つかまえてやろう」の一心で飛び出した学生たちの胸の内には、相手が凶器を持っていることまで考える余裕がなかったのでしょうか。一方、必死で逃げる犯人は、自分の身に危険がせまったら、相手を殺すことしか考えないのだと思います。

私は電車の中でいやがらせにあった時、周囲にいた強そうな男性は、だれも助けてくれず、クスクスと笑いさえうかべる女性の姿をみて、人の心がわからなくなりました。物が豊かで幸せな生活を送る反面、自分さえよければそれでいいという、さめきった冷たい心を持つ人が増えているようです。

生活が苦しくても、お互いに支えあい助け合ったという温かい心のふれあいのある日本は、大人から伝えられるだけの、ただの昔話なのでしょうか。誠実な人がバカを見る世界、知らんぶりの世界を皆で力をあわせてなくしたいものです。

汚い心を持った人間と最後まで命をかけて戦った、純粋で正義感あふれるたのもしい青年の勇気を「若い正義感、路上に散る」の一言で終わらせたくはないのです。ご冥福をお祈りいたします。

なぜ、一言で終わらせたくないの？

▲当時17歳の女子高校生が書いた投書の内容

**最大の悲劇は、悪人の暴力ではなく善人の沈黙である。**

**沈黙は暴力の陰に隠れた同罪者である。**

(マーティン・ルーサー・キング)

## <みんなの感想>

- この話で思ったのは、正しいことをしている人がバカを見るというのは世の中の人々に悪い心が育っているからだと思います。近ごろ、あおり運転や虐待などと自分勝手な行動の人がいるのをニュースで見ます。これからの世の中に正しい判断・行動ができる世の中にならないといけないと考えました。(Uくん)
- 女子高校生の「若い正義感、路上に散る」という一言で終わらせたくない。」と言ったのは、女の子が電車の中で嫌がらせを受けた時に、クスクスと笑い、助けなかった無関心な人達に向けてなんじゃないかなと思います。自分の命を犠牲にしてまで犯人を捕まえろとは言わないけど、大学生の勇氣ある行動を見習うことも大事なんじゃないかなと思う。(Aさん)
- 僕はこの事件について、そういう誰かのために助けようと思った正義の心が実際に失われてしまったことをなぜだろうと思う。こういった事件を見てすぐに「助けよう」と思った学生たちの心はすごいと思った。でも、亡くなってしまったら、その心は消えてしまう。だから今、生きている僕たちが勇氣ある行動を無駄にしてはいけない。でも、今の社会では、例えば、学校内で嫌がらせを受け、それを見たにも関わらず、知らん顔をして、見捨てる人もいる。僕は自分がよければそれでいいという考えが出てくる人は正直よく分からない。(Uくん)
- この事件もいじめとつながっていると思った。見て見ぬふりをするというのは残虐な行為だから。(Kさん)
- 自分の命が危ないかもしれないのに、助けに行くのは何よりも勇氣がいる事だと思う。正義感に残るものだと思うし、この事件をもっとたくさんの人に知ってもらいたい。(Eさん)
- 今日の授業で、この学生はまさか命を落としてしまうとも思っていなかったと思うし、ただ助けたいという思いだけだったから、結果なくなってしまったけど、こういう行動は社会を少しは変えらると思う。(Yくん)
- 私には、どうしたらいいか正しい答えはわからないけど、助けようという思いで人の命が亡くなるなら、金を盗られて、命が救われる方がいいと思った。(Iさん)
- この4人の学生はすごいと思う。この人が「追いかけてあげれば…」亡くなっていませんでした。この判断が違ったとは言えません。だから一番ダメなことは、この学生の死を「かわいそう」とかの一言で軽く終わらせてしまうことだと思います。この正義感のおかげで助かる人はいると思います。いじめから救われる…「正義感をもちたい。」という人はたくさんいます。でも思うだけで行動に移せない。私がどれだけいっても日本とか大きな所は動かさないから、私の周りの世界から少しずつやさしさや正義感をちょっとでも変えていきたいです。この学生の死を「無駄」にしないように。(Jさん)
- 勇氣を振りしぼって犯人を捕まえようとしてくれた大学生の方はすごいと思う。なのに、刺されて亡くなった方と重傷を負われた方もいてただ事ではないし、軽々しく終わってはいけないのだと女子高生は思ったと思う。このような事件に目や耳をかたむけられる若者がもっと増えてほしい。(Mさん)
- みんな一人ひとりが正義感をもったら、このような事件がなくなると思う。この二人の学生は犯人に立ち向かってとても勇氣あると思った。この二人の記事とかを見て、もっと強い正義感をもつ人が増えて世界が平和になったらいいと思いました。(Tくん)
- 自分が得をすればいいと考える人がいる限り悔しい思いをする人がなくなることはないと思います。家族の人は「どうしてあの時外に出たの」と考えると思うけど迷わずに他の人を助けた事は本当にすごいと思います。こんなことをなくすには一人ひとりが考え方を変えなければいけないと思う。(Hさん)